

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	職員福利厚生費補助金		
担当所属	総務課	連絡先	092-332-2100

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規等	なし		
基本目標	基本目標6__経営感覚を持った持続可能なまちづくり		
政策	政策1__行財政改革の推進		
施策	施策①__市民満足度を重視した行政サービスを提供する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>糸島市職員互助会が実施する厚生事業や職員相互の融和親睦を図る事業に対し補助金を交付することで、職員の福祉増進を図る。雇用主が被雇用者に対して行う福利厚生の一環と位置付けている。職員の福利厚生を充実させることで、勤労意欲や能率が向上し、組織貢献度が高まり、市民満足度が高い行政サービスの提供を目指す。</p> <p>【対象事業】</p> <p>糸島市職員互助会が行う厚生事業、サークル活動、会員交流事業</p> <p>【対象者】</p> <p>糸島市職員互助会（受益者：市職員）</p>	<p>① 福利厚生に満足している職員の割合 （毎年互助会総代員に対し互助会事業への満足度についてのアンケートを実施する） ※R1は互助会事業への満足度アンケート未実施のため、交流事業参加者満足度の結果を掲載</p> <p>② 全会員を対象とする会員交流を目的とする事業の参加率 （互助会交流事業や旅行助成の対象者の割合で算定する） ※R1のグループ交流事業及び旅行助成の利用率</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
地方公務員法第42条により、「地方公共団体は、職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画を樹立し、これを実施しなければならない。」とされており、現状維持とする。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① %	83.8	60
	② %	55.5	70

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	2,283,000	3,600,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
現状の周辺環境・課題
補助金の対象となるのは、グループで実施する交流事業や旅行補助、インフルエンザ予防接種助成、及びサークル活動助成などであり、会員1人あたりの公費補助金額は、4千円程度となっている。
今後の予想される周辺環境・課題
新型インフルエンザウイルス感染症の感染拡大により、一時マスクや消毒剤が入手できない事態が発生した。これを受け、職員の保健事業として、感染症対策グッズなどの配付を検討していく。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等